



甲子園会館ライトアップ 2024

今年も学生たちが学び舎を美しく照らします（再送）

武庫川女子大学甲子園会館のライトアップ（主催 武庫川女子大学建築学部/大学院建築学研究科/甲子園会館）を、上甲子園キャンパスで 11 月 30 日（土）、開催します。学生たちが学びの一環として建物が最も美しく見える投光器の当て方を工夫した手作りのライトアップです。一足早く、クリスマスモードに包まれる甲子園会館をぜひ取材してください。

ライトアップでは建物内は公開せず、甲子園会館の周囲に設けた見学コースのみでの公開となります。事前申し込み制で、入場は先着 1000 名です。

甲子園会館のライトアップは上甲子園キャンパスに建築学科（現・建築学部）が開設した 2006 年から毎年、クリスマス前に実施している恒例行事です。コロナ禍で一時中止を余儀なくされましたが、昨年、一般公開を再開したのを機に、学生たちが授業の一環としてライトアップに取り組んでいます。

ライトアップに取り組むのは建築学部建築学科 1 年 48 人と景観建築学科 1 年 42 人、大学院建築学研究科修士課程 1 年 19 人。甲子園会館は窓が小さく、壁面にボーダータイルやレリーフなど様々な装飾が施されているため、光の当て方で複雑な陰影が出るのが特徴です。ライトアップでは投光器 125 基を使って甲子園会館の 1 階から 3 階までの外壁を照らすとともに、テラスや屋上に投光器を設置して塔や建物の凹凸を魅力的に演出します。

学生たちは最適な照明の当て方を探るため、甲子園会館のタイルや瓦の一枚一枚に至るまでの詳細な 3 次元データを作成。光源の位置や見え方のシミュレーションを繰り返してい

ます。建物だけでなく、正門のヒマラヤ杉は下部のみ、ライン状の電飾で照らし、建物の内部を暗くして、窓にはそりに乗って走るサンタクロースの動画を上映します。

岡崎甚幸学部長は「光を当てることで建物の設計の巧みさがより理解できる」と話しています。

開催日時 2023年11月30日（土）

17:00～20:00

会場 上甲子園キャンパス（西宮市戸崎町1-13）

ライトアップの詳細や申し込み方法はチラシをご参照ください。

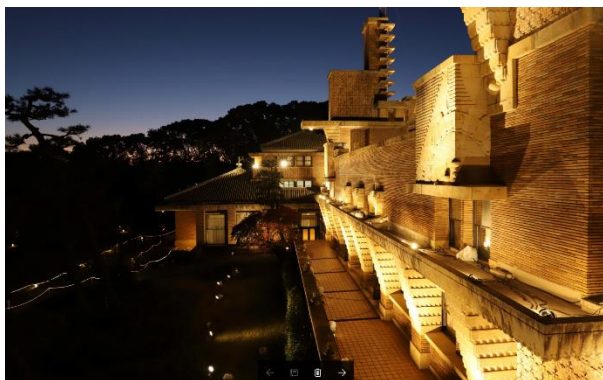
※駐車場はありません。公共交通機関を利用してお越しください。

この件に関する取材のお申込み、お問い合わせは武庫川女子大学広報室

Tel 0798-45-3533

E-mail kohos@mukogawa-u.ac.jp

へお願いします



昨年のライトアップの様子